



北大-KEK-SMMSJ連携
市民向け講演会



2017年

日時

6月29日(木)

17:10~19:10

場所

北海道大学学術交流会館 講堂
(札幌市北区北8条西5丁目)

17:10~17:15

あいさつ

杉山 純(すぎやま じゅん)氏
日本中間子科学会 会長

17:15~17:25

ミュオンの紹介

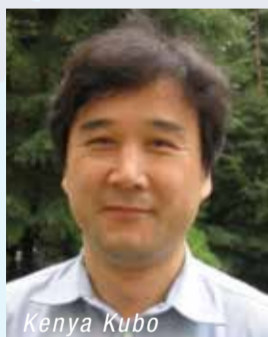
17:30~17:50



永嶺 謙忠(ながみね かねただ)氏
高エネルギー加速器研究機構(KEK)
物質構造科学研究所 名誉教授

暮らしの中の素粒子ミュオンで
巨大物体の内部を探る

17:50~18:10



久保 謙哉(くぼ けんや)氏
国際基督教大学
教養学部 アーツ・サイエンス学科 教授

あらゆるものを透視して
中身をさぐる

18:10~18:30



朝倉 清高(あさくら きよたか)氏
北海道大学
触媒科学研究所 所長・教授

目立たぬヒーロー
“触媒”を考える

18:40~19:10

質問タイム

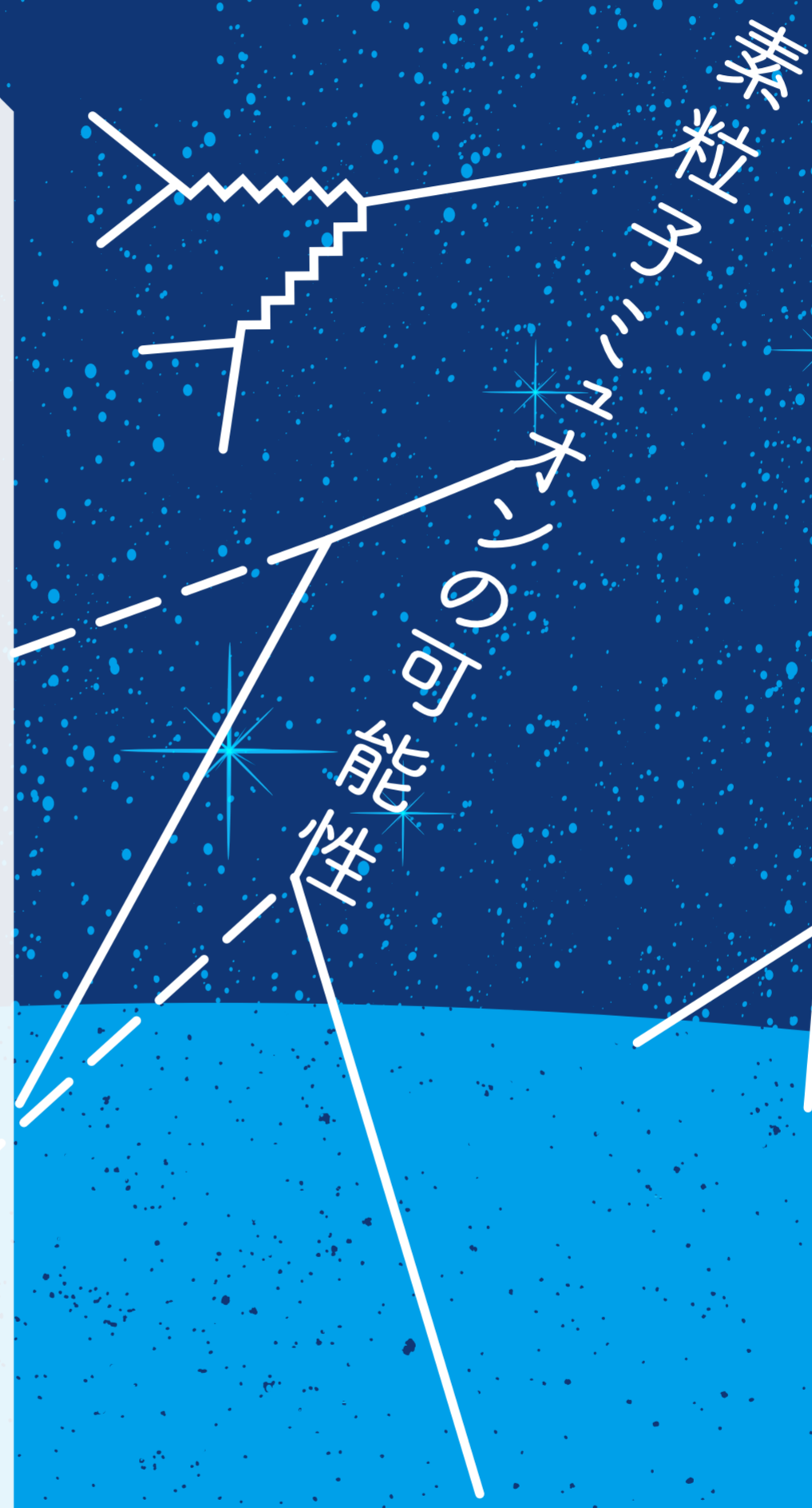
聞き手



大津 珠子(おおつ しゅこ)氏
高エネルギー加速器研究機構(KEK)
社会連携部 広報室 特別技術専門職

宇宙から地上に
絶えず降り注ぐ素粒子「ミュオン」。
厚い岩盤も貫通する高い透過力があり、
火山やピラミッド、原子炉の内部を
透視する技術に活用されて注目を集めています。
さらに地球上では加速器を使って人工的に
ミュオンが生成され、宇宙のなりたちや物質、
生命の研究に役立てられています。
ミュオンが切り拓くサイエンスの最前線を
わかりやすく解説します。

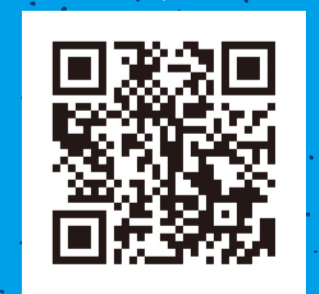
宇宙から地球へ の手紙



申込方法 [事前申込制]

下記URL内申込みフォームにて(またはE-mail、FAXにて、①氏名、②年齢、③職業、④メールアドレス(または電話番号、FAX番号)を明記の上、)6月28日(水)までにお申し込みください。
※当日の参加も受け付けます。

携帯電話・スマートフォンはこちら



■申込みフォーム

<https://www.cris.hokudai.ac.jp/cris/rso/kek/form/>

※応募多数の場合は抽選となります。※応募に際してお預かりした個人情報は、本企画の連絡にのみ使用いたします。※携帯電話のメールをご利用の際は「@cris.hokudai.ac.jp」のドメイン指定受信の設定をお願いいたします。

- 共催:北海道大学、高エネルギー加速器研究機構(KEK)、日本中間子科学会(SMMSJ)
- 後援:万博協会